

読んで!

見て!



なすから議会だより

第69号
令和5年8月10日



若鮎クラブ

「和紙すきに挑戦！」
(6月10日 和紙の里)

那須烏山市

目次

- 令和5年第2回6月定例会のあらまし……………P 2～3
- 令和5年第2回6月定例会の審議結果一覧……………P 3
- 令和5年第2回6月定例会主な質疑……………P 4
- 一般質問 (10人) ………………P 5～9
- 各委員会活動報告……………P 10～11
- 特集・あとがき……………P 12

- 発行 那須烏山市議会 ●編集 議会広報委員会
- 問い合わせ 議会事務局 (☎0287-88-7114)

令和5年第2回 6月定例会のあらまし

那須烏山市議会6月定例会は6日に招集され、会期を4日間と定め、補正予算案や条例案など計15議案について審議しました。

また、7日から9日まで10人が一般質問を行いました。

会議録は市立図書館と市ホームページで閲覧できます。

令和5年度予算を補正

令和5年度の補正予算案が上程され、すべて原案のとおり可決しました。今回補正された主な内容は次のとおりです。

会計区分	補正前の額	6月補正予算額	合計	
一般会計	12,025,085千円	281,910千円	12,306,995千円	
国民健康保険特別会計(診療施設勘定)	52,662千円	4,273千円	56,935千円	
下水道事業会計	収益的支出	363,944千円	1,870千円	365,814千円

▼一般会計の歳出の主な内容	補正額
○旧向田小学校の雨漏りによる修繕費	200万円
○物価高騰に伴う低所得世帯支援給付金として令和5年度住民税非課税世帯1世帯あたり3万円を給付する事業費	9386万4千円
○すくすく保育園乳児室床の修繕費	157万8千円
○新型コロナウイルスワクチンに5月から8月に行う春接種、9月以降に行う秋接種が追加されたことに伴う接種体制確保事業費	9248万5千円
○企業版ふるさと納税を実施する事業推進主体への交付金	750万円
○物価高騰等に影響を受けている事業者や市民生活を支援するためのキャッシュレス決済に対するポイント還元事業費	5005万7千円
○JR烏山線開業100周年を記念した山あげ屋台パレードの実施事業費	250万円
○市民及び市内事業者からの寄附金の使用目的に沿った予算の計上	200万円
○高騰する学校給食食材の購入を支援するための交付金	589万3千円
▼歳入の主な内容	補正額
○新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等の国庫支出金	1億2071万7千円
○市民及び市内事業者からの寄附金、企業版ふるさと応援寄附金	949万7千円
○不足財源の補填としての財政調整基金の計上	5632万3千円

条例改正

以下の条例案が提出され、すべて原案のとおり可決しました。

○地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理

令和5年5月8日に公布された地方自治法の一部を改正する法律により地方自治法の一部が改正されることに伴い、関係する条例の引用部分に条項ズレが発生するため、「那須烏山市監査委員条例」、「那須烏山市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例」、「那須烏山市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例」の一部を一括して改正しました。

○那須烏山市税条例の一部改正

令和5年度の税制改正に伴い、地方税法等の一部を改正する法律等が令和5年3月31日に公布されたことから、「那須烏山市税条例」のうち、主に個人住民税及び軽自動車税についての内容を一部改正しました。

○那須烏山市国民保険税条例の一部改正

地方税法施行令の一部改正に伴い、後期高齢者支援金等課税額に係る課税限度額や保険税軽減対象世帯に係る軽減判定所得の基準額を見直すほか、所要の規定を整備するため、「那須烏山市国民健康保険税条例」の一部を改正しました。

○那須烏山市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

こども家庭庁が設立され、保育所の保育に関する指針の所管が厚生労働省から内閣府に移管することに伴い、家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準が改正されたため、この基準を参酌する「那須烏山市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例」の一部を改正しました。

その他

○専決処分の承認を求めることについて

療養の給付金が見込みを上回ることにより、令和4年度国民健康保険特別会計予算の歳入歳出をそれぞれ1600万円増額することについて原案のとおり承認しました。

低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金について、5月31日までに給付する必要が生じたことから、令和5年度一般会計予算の歳入歳出をそれぞれ2508万5千円増額することについて原案のとおり承認しました。

地方税法等の一部を改正する法律等が令和5年3月31日に公布され、4月1日から施行されることに伴い、「那須烏山市税条例」の一部改正を承認しました。主な内容は、個人住民税に係る課税の特例の適用期限延長や法人住民税に係る様式の追加などです。

地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律第26条の地方公共団体等を定める省令が一部改正され、課税免除に係る対象施設の適用期限が令和5年3月31日から令和7年3月31日に延長されたことに伴い、「那須烏山市地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化を図るため

の固定資産税の課税免除に関する条例」の適用期限も同様に改正することについて承認しました。

人事

○人権擁護委員候補者の推薦について

人権擁護委員のうち1名の委員が、令和5年9月30日をもって任期満了となるため、後任の人権擁護委員として、引き続き堀江功一氏を推薦することに同意しました。

○那須烏山市境財産区管理委員会管理委員の選任同意について

令和5年6月11日より設置となる那須烏山市境財産区管理委員会の構成員となる管理委員として、地元自治会から推薦を受けた7名を選任することに同意しました。

傍聴者数

6月定例会の本会議日程と傍聴者数

月 日	内 容	傍聴者数
6月6日(火)	開会・上程・採決	2人
6月7日(水)	一般質問	14人
6月8日(木)	一般質問	7人
6月9日(金)	一般質問・閉会	17人
計		40人

令和5年第2回6月定例会の審議結果一覧

(全会一致)

議案等		審議結果	議案等		審議結果
報告第1号	令和4年度那須烏山市一般会計繰越明許費繰越計算書について	報告	議案第13号	那須烏山市境財産区管理委員会管理委員の選任同意について	同意
報告第2号	令和4年度那須烏山市一般会計継続費繰越計算書について	報告	議案第8号	地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理について	可決
報告第3号	令和4年度那須烏山市下水道事業特別会計事故繰越し繰越計算書について	報告	議案第9号	那須烏山市税条例の一部改正について	可決
報告第4号	令和4年度那須烏山市水道事業会計予算繰越計算書について	報告	議案第11号	那須烏山市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決
議案第4号	専決処分の承認を求めることについて(令和4年度那須烏山市国民健康保険特別会計補正予算(第5号)について)	承認	議案第1号	令和5年度那須烏山市一般会計補正予算(第2号)について	可決
議案第5号	専決処分の承認を求めることについて(令和5年度那須烏山市一般会計補正予算(第1号)について)	承認	議案第2号	令和5年度那須烏山市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について	可決
議案第6号	専決処分の承認を求めることについて(那須烏山市税条例の一部改正について)	承認	議案第3号	令和5年度那須烏山市下水道事業会計補正予算(第1号)について	可決
議案第7号	専決処分の承認を求めることについて(那須烏山市地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化を図るための固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正について)	承認	議案第14号	栃木県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び栃木県市町村総合事務組合規約の変更について	可決
議案第12号	人権擁護委員候補者の推薦について	同意	議案第15号	佐野地区衛生施設組合が栃木県市町村総合事務組合から脱退することに伴う財産処分について	可決

(起立による採決)

*掲載は採決順で渋井議長は表決に加わらない。 ○…賛成 ●…反対

議案等	審議結果	議員別賛否一覧																
		高木洋一	福田長弘	荒井浩二	堀江清一	興野一美	青木敏久	矢板清枝	滝口貴史	小堀道和	相馬正典	田島信二	渋井由放	中山五男	高田悦男	平塚英教		
議案第10号	那須烏山市国民健康保険税条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	—	○	○	●

令和5年第2回

6月定例会の主な質疑



6月定例会での議員質疑の中から、主なものを要約して掲載しています。

令和4年度那須烏山市一般会計繰越明許費繰越決算書について

Q議員 物流関係で、働き方改革等も含めて今後輸送コストが増加すると言われている。繰越明許費だけでなく、当初予算関係でもその辺を十分見込んで計画・計上をしているのか。

A総合政策課長 やはり世の中の情勢は先が見えない。特に電気料等については高騰すると言われていたので、昨年当初予算の段階では1年間、間に合うように見積もりをしたつもりだが、万一このまま高騰が続けば、補正もあり得るとは考えており、十分その辺の情勢を見ながら当初予算は組んでいる。

令和5年度那須烏山市一般会計補正予算(第2号)

Q議員 住民税非課税世帯の臨時特別交付金事業費、並びに物価高騰に伴う低所得者世帯支援給付事業費について、それぞれ対象世帯が何世帯になるのか、いつまでに支給完了するのか。

A健康福祉課長 住民税非課税世帯等臨時特別交付金に関しては令和3年・4年度の返還金になっている。令和3年度の支給世帯数は2932世帯、令和4年度は、2614世帯となっている。物価高騰に伴う低所得者世帯支援給付金事業については、令和5年度の事業となり、3000世帯を見込んでおり、令和5年10月31日までの申請と考えている。

Q議員 新型コロナウイルスワクチン追加接種について、5月から8月の春開始接種、9月以降の秋開始接種が追加されたということだが、対象者の見込み人数等を教えて欲しい。

A健康福祉課長 春開始接種に関しては、対象人数が65歳以上が9000人、12歳以上の基礎疾患を有する方が2100人、医療従事者が1200人、合わせて1万2300人と見込んでいる。秋開始接種は、初回接種を終了した5歳

以上が対象となり、2400人で見込んでいる。それと別に、年間を通して、乳幼児と小児、6か月から11歳までの接種があり、こちらは1500人を見込んでいる。

Q議員 新型コロナウイルス対策商工会支援事業費について、キャッシュレス決済を利用したポイント還元ということだが、具体的に何が対象でどのような還元メリットがあるのか伺う。

A商工観光課長 スマートフォン等で現在利用されているキャッシュレスのコード決済サービスを利用して買物をする事で、その使った金額に応じてポイントを付与し、またそのポイントで支払いが行えるというもので、条件等については現在調整中である。

Q議員 ユネスコ無形文化財活用推進事業費(250万円)について、事業内容を説明して欲しい。

A商工観光課長 JR烏山線の開業100年を記念して、山あげ祭屋台のパレードを実施することで進めたい。7月22日の中日に実施出来ないか、現在調整中である。



山あげ祭屋台パレード(7月22日)

Q議員 公立・私立保育園等における使用済みおむつの持ち帰り廃止について、市内施設における現在の状況を伺う。

Aこども課長 紙おむつの園内処分については、現在、民間も含めて全ての施設で行われている。



コロナ禍から、都内美術館は久々でした。

中山 五男 議員

烏山城跡附近の散策道整備について

Q 烏山城跡が歴史的価値が高い文化財に相当すると文部科学省から認められ、今年3月、国の史跡に指定されたことは誠に嬉しい限りである。しかしながら、城跡の位置すら知らない市民がいるのも事実である。城跡を市民に向け広く認識させる方策として、登城門跡の七曲口から本丸を経て、築紫山、烏山防空監視哨跡、毘沙門山、八雲神社、終点那須烏山市役所駐車場に至るおよそ1200mの周遊コースを市民の散策道に整備されてはいかがか。さらに、山頂附近の一部の樹木を伐採すれば、那珂川から烏山市街の眺望も開け、また、散策道沿いに桜やもみじを植栽すれば春は花、秋は紅葉も楽しめることから、観光客誘致と市民の健康増進策としても意義あるものと思われる。市長2期目の実績を残すため、史跡指定を契機にぜひ、城跡一帯の散

- ①本市と県政・国政の三者連携強化策について
- ②烏山城跡附近の散策道整備について
- ③旧荒川体育館跡地の活用策について
- ④市有地の内、更地の活用策について

策道を整備されてはいかがか。

A 市長 烏山城跡を詳しく理解している市民はまだ少なく、散策道の整備は、市民の認知度の向上と本市の魅力向上にもつながる有効な取組の一つと考えている。この地域は、那珂川県立自然公園内に含まれていることから、散策道が整備されているものの十分とは言えず、安全面や機能面での充実が必要である。議員の提案を重く受け止め、今後、有識者による委員会を設立し、整備方針を議論してまいりたい。



国指定史跡となった烏山城跡

定例会のあらまし

審議結果一覧

主な質疑

一般質問

委員会活動

特集



初心忘るべからず

高木 洋一 議員

J R 烏山線の利用促進及び存続について

Q アキムにSuica対応の運賃箱を設置、または烏山駅に簡易Suicaなどの導入を検討してみてはどうか。



A 市長 これまで県や県内市町での要望活動 車内Suica対応運賃箱で車載型及び簡易型を含め、Suicaの導入を要望するとともに、市独自でも強く要望してきた経緯がある。令和5年5月から東北3エリアで、導入費用が安価となるクラウド型Suicaの運用が開始されることから、念願の烏山駅へのSuicaの設置も期待しているところであり、引き続きSuica導入に向けた粘り強い要望活動を進めてまいる。



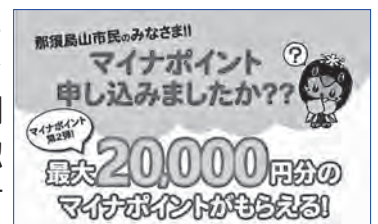
簡易Suica改札

- ①JR烏山線の利用促進及び存続について
- ②マイナンバーカードの普及に向けた取組について
- ③豚熱への取組について

マイナンバーカードの普及に向けた取組について

Q 本市が発行したマイナンバーカード34枚について、健康保険証との連携や口座番号の登録ができない旨のトラブルが発生し、職員による暗証番号の設定ミスが発覚したが、その後の対応について伺う。

A 市長 市民の皆様にも多大なる御心配、御迷惑をおかけしたこと、心からおわび申し上げます。カードの管理体制を強化、チェックリストの見直し、作業漏れ防止の徹底を行ったところである。一方、誤操作により、他人の口座を誤って登録した事例が複数自治体で確認されているが、本市ではそのようなミスは発生していない。



ポイント申込期限
2023年9月末

定例会のあらまし

審議結果一覧

主な質疑

一般質問

委員会活動

特集



子どもたちに
郷土愛や誇りを
育てたい

小堀 道和 議員

烏山城国史跡認定に伴う本市史跡等の高付加価値PR戦略について

Q 烏山城跡が国指定の史跡に認定されたが、荒川沿いにある十二口史跡や長者ヶ平官衙遺跡などの本市史跡に関して案内板の説明が画一的であり烏山城跡国史跡認定を機に本市史跡等の高付加価値PR戦略を立てるべきと考えた。ビデオ動画や映像等も最大限活用し子どもたちに本市に対する郷土愛や誇りと愛着を育み彼らの興味を引き出すことで自ら学び調べ出すような内容にすべきである。史跡や文化財だけでなく商工観光や農工業関係など魅力総発信PR戦略も必要である。加えて史跡やジオガイドなどトータル魅力をPRできるガイドを育成してはどうか。
A 教育長 案内板だけでは魅力の伝達には限界がある。烏山城跡が、築城から約450年もの間存続した理由や難攻不落と呼ばれるゆえん及

- ①烏山城国史跡認定に伴う本市史跡等の高付加価値PR戦略について
- ②SDGs目標の究極的達成を目指す太陽光パネル及びごみ処理について

び烏山城に関する寺社や砦、城下町の成り立ちなど、デジタル民話等も活用しながらコンテンツを整備し、デジタルの力を活用した効果的な発信により子供たちの興味を、かき立てることにつなげたい。

A 市長 貴重な文化財だけでなく地域資源や観光資源も含めて、広く魅力を発信できるコンテンツを導入していく。本市のトータル魅力を案内できるガイドについては資質向上のための講座や実践研修を検討し育成に努めたい。



今年3月に設置された十二口史跡の案内板



お薦めの一冊
はなてい さ はいやくにちにあひかえ
『藩邸差配役日日控』
(砂原 浩太郎)

青木 敏久 議員

公園整備における遊具等の導入について

Q 子どもに大人気の「ふわふわドーム」は、関係人口の創出につながる。県北地域オンリーワン、差別化の観点からも導入してはどうか。
A 都市建設課長 栃木県ではみかも山公園に設置されているが、山梨県にある県立こども園において子供たちのけが等の報道も耳にしている。今後、安全性についても十分研究しながら考えていきたい。

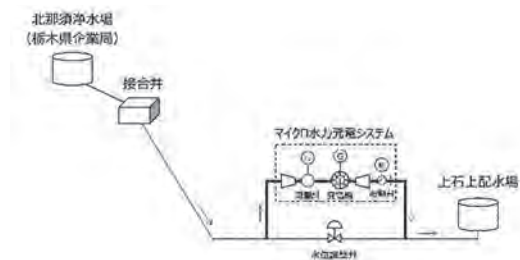
- ①公園整備における遊具等の導入について
- ②水道事業経営戦略について
- ③ごみステーションの適正な維持管理の取組と高齢化社会におけるごみ出し支援について

水道事業経営戦略について

Q 水力発電は環境負荷が少なく、水が安定的に流れる限り24時間発電できる安定電源である。自治体負担0(ゼロ)、場所と水エネルギーを貸すだけの「マイクロ水力発電」を活用して、財源確保と水道事業の効率化に努めてはどうか。
A 上下水道課長 県内の先進事例を参考として、本市にマイクロ発電設備の設置場所や設置した場合の発電量など、早い段階で専門業者等と相談し、調査研究のうえ対応したい。



道の駅まえばし赤城 ふわふわドーム



大田原市上石上配水場マイクロ水力発電の仕組み



大谷選手の活躍を力に

平塚 英教 議員

- ①高齢者福祉対策と成年後見制度について
- ②ヤングケアラーの状況と支援対策について
- ③重いランドセル対策について
- ④防災集団移転促進事業について
- ⑤住宅リフォーム助成制度について
- ⑥国見緑地公園の利用計画について

防災集団移転促進事業について

Q下境・宮原両地区において、防災集団移転促進事業についての小規模相談会が開催されている。報道では移転先となる住宅団地整備に向けて、対象住民から候補地案の要望を聞き、市側の今後の取組や移転候補地案を示すとの説明であったと聞かすが、地元的不安解消に努めていただきたい。今後の進め方を伺う。

A市長 防災集団移転促進事業について3月に両地区において小規模相談会を開催し、移転先地に関する要望や不安等をお聞きした。6月に2回目の小規模相談会を開催し、市の移転候補地案をお示ししている。今後は引き続き個別相談会を開催し、各世帯の意見を聞き、移転に対する不安払拭に努め事業を進めてまいりたい。

Q本年12月議会には、災害危険区域を定める提案を上程し、来年3月末までには国交大臣の

同意に持って行くスケジュールを示してきたが、これらに変更はないか。また、移転先・移転補償を明確にして不安解消にさらなる努力を。

A都市建設課長 12月には災害危険区域について議会に上程を進められるよう対象世帯の合意形成に努めてまいりたい。移転への意見集約や資料をまとめ、7月には個別相談会を開催して対象者に概算の個別補償額をお示ししてまいりたい。移転候補地も様々な要望を受けており、国と協議しながら進めてまいりたい。



下境 宮原
防災集団移転を検討している地区



新しい和紙づくり、
難しく楽しい。

福田 長弘 議員

- ①市内小中学校の教職員の勤務体制の現状について
- ②市内の歴史文化施設の現状について

市内小中学校の教職員の勤務体制の現状について

Q人員の確保としてスクールサポートスタッフの配置について伺う。

A教育長 各学校1・2年生、全クラス分ではないが、学習指導員または生活指導員を各学校に配置している。予算の関係上人数が当初より減ってきているが、各学校より有益であると喜ばれている。

市内の歴史文化施設の現状について

Q文化財の展示施設等の整備についての認識を伺う。

A教育長 いつでも文化財を見ることの出来る資料館の設置の必要性については十分認識している。烏山城跡の国史跡指定を受けて、烏山城跡保存計画の策定に取り組むこととしている。計画策定の中で十分議論させていただき展示方法、または展示館等、市の公的な施設の再編の中

でできるものであれば考えていきたい。

Q新しい施設ができない中で、デジタル博物館の改良する点について伺う。

A生涯学習課長 始まったばかりなので、これから資料を充実させていきたいと思っている。

A教育長 課長答弁のとおりですが、デジタル博物館、民話等のアニメも非常に素晴らしい。児童生徒にもパソコンで見てもらえるよう指導していきたい。



那須烏山デジタル博物館



熱中症に
気を付けよう！

矢板 清枝 議員

- ①学校給食センターの運営について
- ②伴走型支援体制の構築について
- ③COCOLOプランの推進について

学校給食センターの運営について

Q本市の第3次総合計画では、「安全・安心な給食の提供」を提唱しているが「安定」も必要と考える。安定した給食を提供するためには、栄養士の役割が大きいと考えるが、2月15日と4月1日のお知らせ版において、学校給食センターの栄養士の募集があった。栄養士の募集の経緯及び採用について伺う。

A教育長 学校給食センター内の栄養士の人数は、昨年度までは県職員の栄養士2名が配置されていたが、文部科学省が定める「公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律」の配置基準である児童生徒数1500人を下回ったことを受け、令和5年度から、県職員の栄養士の配置が1名減の1人体制になったところである。学校給食センターでは一般常食と卵・牛乳の代替

食の食物アレルギー対応食を調理しているため、一般常食とは別のアレルギー対応専用の調理室にて栄養士の立会いのもと、アレルギー源が混入ないように厳密に管理し専任調理員への調理工程等の指導を行っている。栄養士の役割は重要で、仮に栄養士1人体制になると安全安心は勿論のこと安定的な給食提供ができなくなるため、市独自の策として、市採用の会計年度任用職員の栄養士を配置するため広報お知らせ版で募集をした。

栄養士の資格を有している人は他の資格に比べ少ないことから再募集を行い、5月15日付けで新たに栄養士を採用することができた。

今後とも栄養士と連携しながら「安全・安心、そして安定的な給食の提供」に努めていく。



孫(南中2年)が
地区テニス大会で優勝！

高田 悦男 議員

- ①防災対策について
- ②市道月次南大和久線について
- ③県道10号線について
- ④新型コロナウイルスワクチン追加接種について

防災対策について

Q防災対策として、非常用電源の確保が最重要である。各庁舎の非常用発電設備の現状と、非常食や飲料水の備蓄状況について伺う。

A市長 烏山、南那須及び水道庁舎に非常用発電設備は設置していない。移動式発電機の配備にとどまっている。庁舎整備基本構想の見直し過程の中で検討を進めたい。

健康福祉センターには、防災対策の非常用発電設備が設置されており、防火シャッターや消火栓が稼働でき、医薬品等を保管する冷凍庫にも電力を供給している。

しかし停電時における避難所機能を十分果たすため、発電機更新の設計業務を進めている。

県道10号線について

Q県道10号宇都宮那須烏山線の整備改善工事の竣工見込みと、新交差点の交通安全対策等について伺う。

について伺う。

A市長 道路幅員が狭小で、歩道がなく、特に交差点に隣接しているJR烏山線のアンダー部分は、通学する児童や歩行者の危険な状態を解消するため、工事が進んでいる。新交差点部については、令和5年度中に開通となる予定である。旧道のガード閉鎖工事は令和6年度中に竣工予定。新交差点の交通安全対策として右折帯が設計されている。



那珂川町役場の非常用発電設備



窓越しの蛍の灯りに
癒されてます!!

堀江 清一 議員

川俣市長の政治姿勢について

Q 県議選において新人議員が当選して、市長に表敬訪問に行かれた時、市長の言葉から、「新人県議1期目は何も出来ない、頼りにならないので、これからも前県議を頼ります」旨の発言をされたと聞いたが、事実か何う。

A 市長 情報の出どころがどこか分からないが、その様な発言は一切していない。県議になっていただいて、これから共に働く方に、そんな失礼な発言をするような人間は市長になれない。

Q 市長公用車の利用について市長が車を運転するのは危険があるということで、自宅まで公用車で送迎されていると聞いた。この事に関しては少し理解できるが、市長はかなりの方々のお通夜に赴かれているようだが、お通夜は公務か私的な用事か何う。

- ①川俣市長の政治姿勢について
- ②本市の今後予定される大規模事業について
- ③本市のヤングケアラーの実状について

A 総合政策課長 市の方では特別明確な使用基準というのは、定めていない。公務か私的な活動かという部分が一番焦点かと思うが、いろいろな意味で総合的に検討して状況に応じて、公用車は利用していただいている。私どもの判断では私的な利用ではないと判断して進めている。

本市の今後予定される大規模事業について

Q 庁舎整備については重要な案件であることから、市内全世帯にアンケート調査を行った方が良いと思うが、いかがか。

A 総合政策課長 市民合意形成の手法として、これから検討委員会で協議しながら、適切にアンケートの方法を探っていきたい。また、市民に現庁舎の現状を浸透させながら、意見をしっかり伺っていきたい。



夏の定番
レインボーアイスは
ローカルグルメ

荒井 浩二 議員

ICTを活用した教育について

Q 電子図書とGIGAスクールのタブレット端末を活用した学びを進めていくと以前の一般質問で答弁があったが、本市には学校図書館と公立図書館(電子図書館含む)がある。本市の児童生徒の公立図書館の図書カードについて所有実態はどれほどのものなのか。

A 教育長 少数派だと思う。

Q 電子図書館を設置しても公立図書館の図書カードを取得しなければ利用登録が出来ない。まず、子どもたちに公立図書館へ連れて行き、その機能を見学させた上で図書館を利用させ、電子図書の利用も促していく必要があると思うが、いかがか。

A 教育長 そういう必要性は感じている。

令和元年東日本台風災害のその後について

Q 台風災害後の一般質問にて、職員間の情報共

有も兼ね、各種災害・緊急時に対応可能な職員を増やすためにも、諸々の確認事項や危険箇所の把握、対応行動をまとめたチェックリストを作成するとのことだったが、現状はいかがか。

A 総務課長 事前設置避難所におけるチェックリストがあり、どの職員でもすぐ対応出来るものがある。また、各課に備わっているが、関係職員以外にも、災害訓練等で作業や工程を現場で見せていく機会についても考えていく。



那須烏山市電子図書館のWEBサイト

常任委員会活動報告

文教福祉常任委員会

日程:令和5年5月26日(金)

江川小学校視察・教育委員会との意見交換会

当委員会は5月26日に市内江川小学校の視察、教育委員会の傍聴及び教育委員との意見交換を行いました。

江川小学校では、ICTを活用した授業の取組の経過を伺ったあと、実際にまなびPCを使った2年生と6年生の授業を見学しました。活発な授業風景と、児童のICTへの適応力に大変驚きました。

教育委員会の傍聴後、教育委員との意見交換を行い、那須烏山市の教育において様々な立場の教育委員の意見を伺うことで、有意義な研修となりました。

(文教福祉常任委員長 福田 長弘)



教育委員との意見交換

総務企画常任委員会

日程:令和5年5月30日(火)

那須烏山市消防団との意見交換会



那須烏山市消防操法大会(5月28日)

当委員会は、5月30日に那須烏山市消防団役員と消防団活動について意見交換を行いました。消防団では団員の確保と団員数の適正化、操法大会の参加、安全装備の適正化の問題等、多くの課題を抱えていますが、意見交換の中で特に印象に残ったのは「最新の消防装備の配置によって、これまで5人必要であった作業が2人で行うことが可能である。」というものでした。消防団が迅速かつ安全な消防団活動が行えるよう、当委員会は消防装備の導入の必要性についても調査研修を進めてまいります。

(総務企画常任委員長 滝口 貴史)

経済建設常任委員会

日程:令和5年3月9日(木)

三箇・小白井トンネル現地調査

当委員会は、去る3月9日に委員5名と、都市建設課の課長以下5名による、三箇・小白井トンネルの現地調査を実施しました。まず、議員控室でトンネル照明設備のLED化に向けた概要の説明を受け、現地に赴きました。トンネルに入った瞬間怖いと感じるほど真っ暗です。三箇からさくら市をつなぐ利用頻度の高い道路であるため、トンネルを使う方の為に1日も早くLED化にするべきと委員全員が希望する現地調査になりました。

(経済建設常任委員長 矢板 清枝)



小白井トンネル

特別委員会活動報告

議会改革推進特別委員会

日程:令和5年3月6日(月)
さくら市議会視察

当委員会では、市から議会に提出される当初予算書及び決算書の審査のあり方についてかねてより調査研究を重ねています。

現在の当議会の審査方法は、本議会で市長から議案の提案理由説明がされ、1日をかけ全議員による総括質疑を行います。その後、3つの常任委員会に詳細な審査を付託し、その審査結果を各委員長が本会議で報告後、採決することとしています。

他市町議会の中には、当初予算書及び決算書の審査については、議会内に特別委員会を設置し審査する方法をとっているところが多く見られる状況であることから、本市議会にとっていずれの方

法が適正な審査につながるものか調査研究し、議会運営の改善を図ろうと考えています。このようなことから去る3月、委員全員でさくら市議会における予算審査特別委員会の審査等を傍聴してまいりました。

その結果、質疑の方法等に特筆するところはないものの、さくら市では議会に提出する予算書に加え、各事業の詳細な説明資料を作成し、全議員宛て配付しているところが本市との違いでした。当委員会では今後も更に研究を重ね、より良い適正な審査方法を見出すこととしています。

(議会改革推進特別委員長 中山 五男)

JR烏山線利用促進特別委員会

日程:令和5年5月7日(日)
水郡線サイクルトレイン視察

当委員会は、JR烏山線でサイクルトレインの導入が可能かどうか調査研究するため、現にサイクルトレインを運行しているJR水郡線に自転車を2台持ち込み、上菅谷駅から常陸大宮駅まで乗車してきました。今回乗車した気動車は2両編成で、後ろの車両にある車椅子用の空きスペースに自転車を固定して利用しました。スペースがない場合は、座席に座り、自転車を手で保持する事も可能です。固定、保持等の規制がなく自身が安全と思う場所に置く事ができます。

水郡線サイクルトレインは、これまで有人駅のみ乗降が可能でしたが、令和

5年4月29日より無人駅の実証実験モデル駅が追加されました。ワンマン運転の列車は、先頭車両の最後部ドアから乗車し、最前部のドアから降車、JR烏山線の乗り降りとは全く同じです。

サイクルトレインは、JR東日本の取組ではありますが、JR烏山線の利用向上に向けて、働きかけていければと思います。

(JR烏山線利用促進特別委員長 興野 一美)



電車内に自転車を固定した様子



サイクルトレイン利用後、常陸大宮駅にて

議会の動き

26日〇議会広報委員会
参加

22日〇山あげ屋台パレード

14日〇議会広報委員会

7月

〇議員全員協議会
〇第3回6月臨時会

30日〇議会運営委員会

〇議員全員協議会
〇議会改革推進特別委員会

〇JR烏山線利用促進特別委員会

9日〇防災対策調査特別委員会

8日〇各常任委員会

7日〇議会広報委員会

6日〇第2回6月定例会
(9日まで)

6月

〇総務企画常任委員会
〇議員全員協議会

30日〇議会運営委員会

〇議員全員協議会
〇教育委員会

26日〇文教福祉常任委員会
視察(江川小学校・

10日〇議会だより第68号
発行

令和5年5月

特集

何故人はモノを集めるのか、『コレクション』人間の趣味の一つである。35年前、長男が生まれ、農機具販売店2社からトラクターのミニカーをお祝いに貰った。農業機械が好きだったが当時コレクションという感覚は無かった。初めて貰ったトラクターのミニカーを何となく眺めていると、見栄えの良い感じがしたのが集めるきっかけとなった。

初めは、純粋にトラクターそのもののカッコ良さに興味を持ったのだと思う。トラクターなんてただの農作業の為の乗り物だろうけど、名前や性能、個性もそれぞれある。加えて、トラクターの技術者の情熱や努力、そ



35年前のミニカー

那須烏山市議会

興野一美議員の趣味を紹介します。



の時代ごとの作業機の存在も見えてきた。歴史的な側面があって、それこそが虜になった理由だと思う。

収集方法は、当時インターネットも普及していない時代だったので、農機具の展示会や、おもちゃ屋まわりだった。今は、通販や、オークションが主流となっている。

興味のある方は、議会事務局に問い合わせを。百聞は一見に如かず。



ミニカーのコレクション

那須烏山市議会は、公職選挙法の趣旨を踏まえ、初盆の挨拶をご遠慮させていただきます。



ホームページで一般質問の録画映像を配信しています。

那須烏山市議会 映像

検索

次回の9月定例会は、**9月5日(火) 開会予定です。**

正式な日程は8月29日(火)に開催される議会運営委員会で決定されます。

あとかき



残暑の候、皆様にはご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症が5類に分類され、少しずつ普通の日常に戻りつつある中、昨年来続くウクライナでの戦争の影響等による物価高が、私たちの生活を圧迫し大変な状況となっています。一日も早い終息を願っているところであります。

一方、本市に目を向ければ、下境、宮原地区における防災集団移転問題の早期解決や、国指定史跡となった烏山城跡を観光資源として磨き上げるのか、早急な課題です。今後も議会と執行部がともに知恵を出し合い、しっかりと取り組んでまいります。

結びに、市民の皆様の安心、安全及び福祉の向上を大きな目標として活動してまいりますので、皆様のご意見等いただければ幸いです。

(相馬 正典 議員)